

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
また、本書は別紙「安全上のご注意」とあわせてご使用ください。

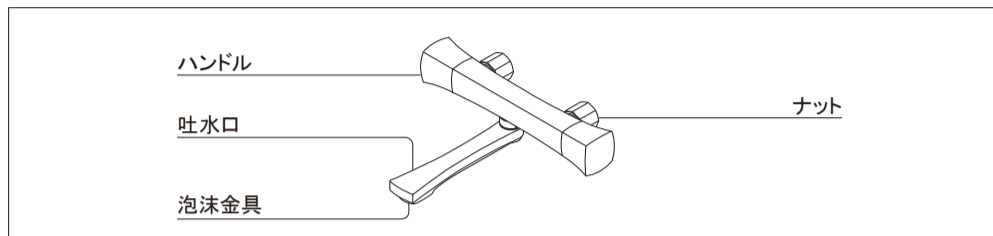
このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

製品同梱明細

施工前に、下記の同梱部材がそろっていることをご確認ください。

- 水栓本体(ナット・取付金具・パッキン付き)
- 吐水口
- 六角レンチ(対辺12ミリ)
- 取扱施工説明書
- 安全上のご注意

各部のなまえ



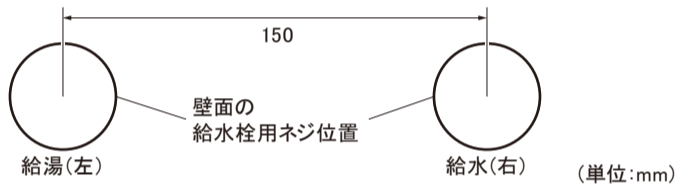
*品番によって図と製品の形状が一部異なります。

施工の前に

取付条件

取付けの前に、壁面の給水栓用ネジが以下の間隔になっていることをご確認ください。

【正面から見た図】



必ず実行 本品は重いので壁の強度をご考慮ください。

準備するもの

- モンキーレンチ
- シールテープ

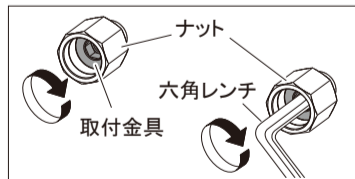
施工方法

数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉じて取付作業を行ってください。

1. ナットを壁に取付けます。



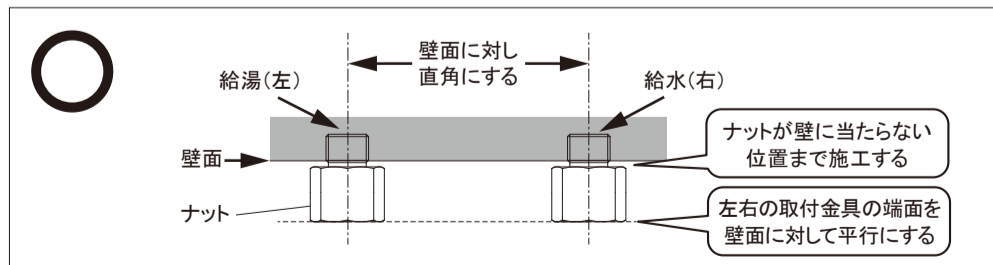
- ①水栓本体からナット・取付金具・パッキンを取外します。
*パッキンはなくさないようにご注意ください。
- ②同梱している六角レンチを取付金具に差込み、取付金具ネジ部にシールテープを巻きます。軽く引張りながら時計回りに7~8回、ネジ部全体に均等に巻付けます。巻終えたら、シールテープを引きちぎります。



- ③六角レンチで取付金具(左図■箇所)を時計回りに締付けて壁に固定します。
*締付ける際はナットが壁面に当たらないようにしてください。

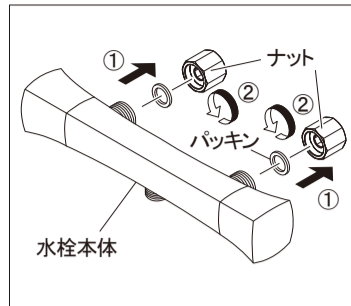
注意 ●取付金具を取付ける際、逆方向にまわしてゆるめると漏水の原因となります。もしもゆるめてしまった場合は、もう一度②からやり直してください。
●ナットを壁に当たるまでねじ込むと、水栓本体が取付けられなくなるためご注意ください。

*下図を参考に、取付金具が正しく取付けられていることをご確認ください。



施工方法(つづき)

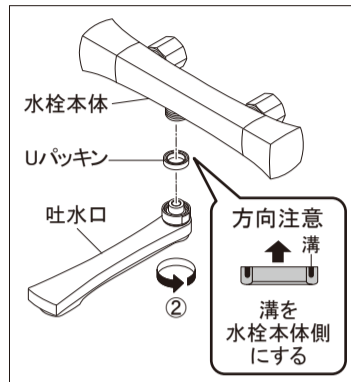
2. ナットに水栓本体を取付けます。



- ①ナットにパッキンをはめ込みます。片手で水栓本体をナットにあて、もう片方の手でナットを反時計回りにまわして仮固定します。
*パッキンの入れ忘れにご注意ください。
- ②最後にナットを増締めし水栓本体をしっかりと固定します。

注意 水栓本体は重いため、落下等に十分注意して作業を行ってください。

3. 吐水口を取付けます。



- ①Uパッキンを吐水口から外し、図を参考に溝を上にして水栓本体に差込みます。
- ②吐水口を水栓本体に差込み、ナットを締付けます。

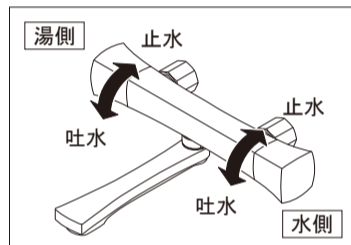
注意 Uパッキンの挿入方向を誤ったり、傷を付けたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。ご注意ください。

施工後の確認

- ①元栓を開き、各部に漏水がないか確認します。漏水が発見された場合は、元栓を閉じ、漏水する箇所を施工し直してください。
- ②ハンドルを開き、湯水の混合具合および吐水状態を確認します。

使用方法

ハンドルの操作方法

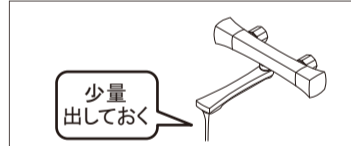


各ハンドルを手前にまわすと「吐水」、奥にまわすと「止水」します。

必ず実行 湯をご使用時は、水側ハンドルから開いてください。その後ゆっくり湯側ハンドルを開き、好みの温度に調節してください。湯側ハンドルを先に開くと高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。

凍結防止方法

水栓周囲の温度が0°C以下になり凍結の恐れがある場合は、下記の方法で凍結を予防できる場合があります。

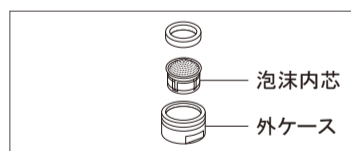


- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。(目安:1分間に200ml程度)
- 外気が入らないよう窓等を閉める。

*凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

お手入れ方法

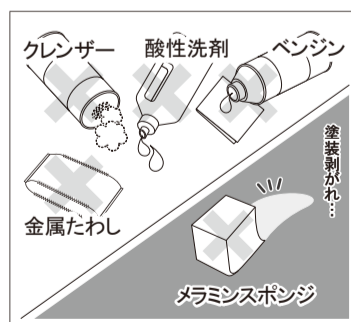
泡洩内芯のお掃除



ご使用開始時に比べて著しく水の出が悪くなった場合は、吐水口先端の泡洩内芯を取外し、ゴミなどの異物を水洗いして取除いてください。

器具のお手入れ

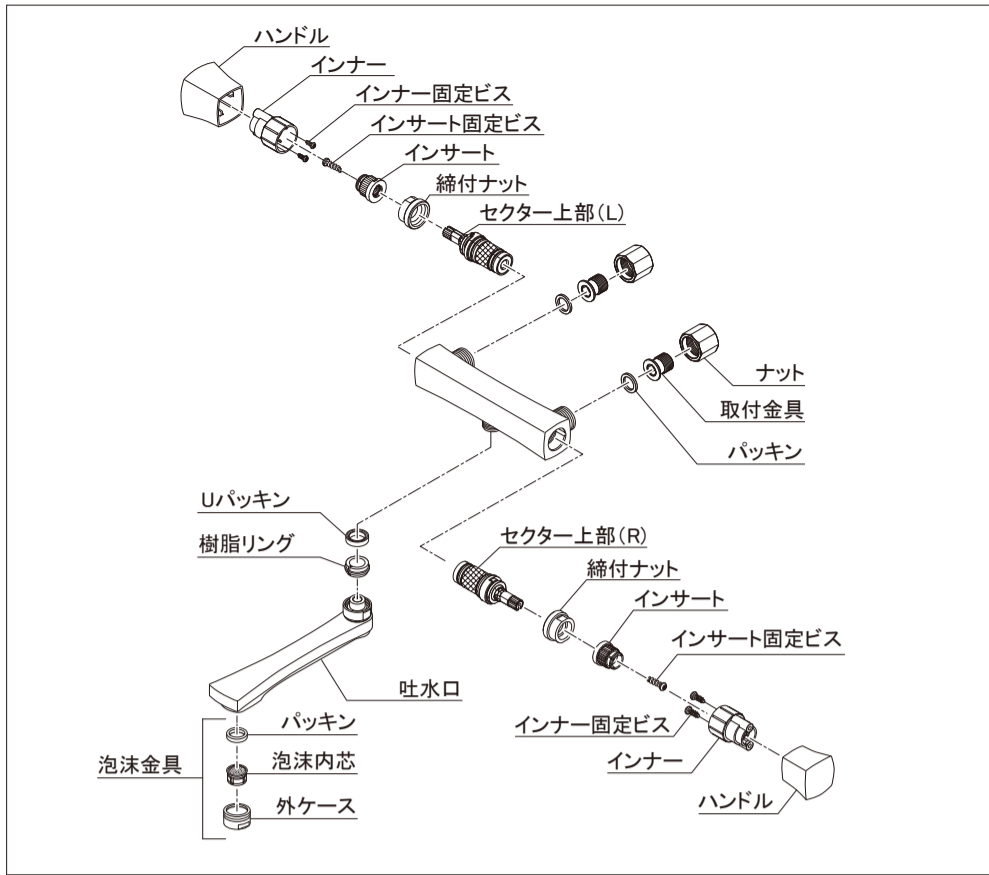
いつまでも美しくご使用いただくために。



- 水栓器具の金属部
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。
- 水栓器具の樹脂部・塗装面
乾いたやわらかい布でお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

注意 金属たわし、クレンザー・みがき粉等粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油やアルコール等は、本品を傷めますので使用しないでください。また、塗装面や印字部等にメラミンスポンジを使用しないでください。

分解図



* 品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
 * 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

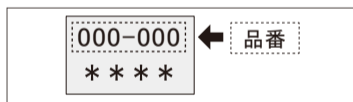
こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に、**分解図**を参考に下記の要領で点検してください。

現象	原因	対処	
温度調整不良	高温しか出ない	水側の元栓が閉じている セクター上部の異常	水側の元栓を調節する セクター上部を交換する
	低温しか出ない	湯側の元栓が閉じている セクター上部の異常	湯側の元栓を調節する セクター上部を交換する
吐水不良	吐水量が少ない	泡沫内芯の目詰まり	泡沫内芯を掃除する
	全く吐水しない	元栓が閉じている	適正水量になるまで元栓を開く
止水不良	止水できない	セクター上部の異常	セクター上部を交換する
	ハンドル根元から漏水	セクター上部の異常	セクター上部を交換する
	吐水口根本から漏水	Uパッキンの異常	Uパッキンを交換する

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。

修理を依頼される前に



お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせいただく際、水栓本体にシールが貼付けられている場合は、そちらで品番をご確認ください。



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

東京 ☎(03)3552-0981 名古屋 ☎(052)504-1551 大阪 ☎(06)6730-3391 福岡 ☎(092)611-4611
 広島 ☎(082)278-2821 札幌 ☎(011)704-1511 仙台 ☎(022)239-8371

0622GF

M-A4205

無断転載・複写を禁ず